# JFEスチール東日本製鉄所(千葉地区)における大気環境状況測定結果

H31年度(R1.7)

当所敷地境界における大気環境状況につきまして

H31年度は、以下の内容で調査しております。

·測定地点: A、B、C 3地点 (右図参照)

・測定項目:1)降下ばいじん量

2)悪臭 3)ベンゼン

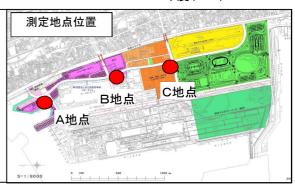
・測定頻度:1)降下ばいじん量:1月単位 2)悪臭:1回/2週間 3)ベンゼン:1回/1週間

なお、各項目の分析業者は、以下のようになっております。

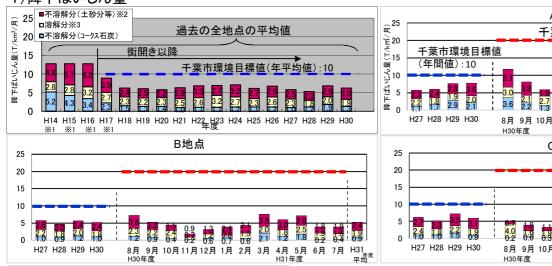
1)降下ばいじん量:日廣産業(株)環境技術センター

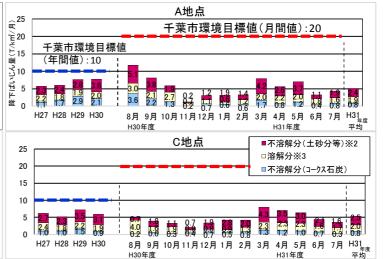
2)悪臭:中外テクノス(株)関東環境技術センター

3)ベンゼン: JFEテクノリサーチ(株)分析ソリューション本部 千葉工程分析部



# 1)降下ばいじん量





千葉市環境目標値は、月間値が20(t/km²/月)以下であり、 かつ年平均値が10(t/km²/月)以下 となります。

- ※1 過去の測定データにつきまして、
  - 1)各年度のデータの測定期間は以下のようになっております。
    - •H14年度はH14.10~11、 •H15年度はH15.3、
    - ・H16年度はH16.6~H17.3、・H17年度はH17.5~H18.4(街開き後1年間)
- 2) 各測定地点の位置、個別のデータ詳細につきましては当該年度の、『測定結果一覧表』をご覧下さい。
- ※2 不溶解分(土砂分等)には、周辺の道路、土地の造成等の要因が含まれる。
- ※3 溶解分:ナトリウム、マグネシウム等の可溶成分。海域からの飛来する塩分が主体。

### 2) 悪臭

### 臭気濃度測定結果

NAME OF THE PROPERTY OF THE PR													
		H31.4	R1.5	R1.6	R1.7	R1.8	R1.9	R1.10	R1.11	R1.12	R2.1	R2.2	R2.3
A 地 点	N数	2	2	2	2								
	協定値(※4)達成数	2	2	2	2								
	臭気濃度最大値	10未満	10未満	10未満	10未満								
	臭気濃度最小値	10未満	10未満	10未満	10未満								
B 地 点	N数	2	2	2	2								
	協定値(※4)達成数	2	2	2	2								
	臭気濃度最大値	10未満	10未満	10未満	10未満								
	臭気濃度最小値	10未満	10未満	10未満	10未満								
C地点	N数	2	2	2	2								
	協定値(※4)達成数	2	2	2	2								
	臭気濃度最大値	10未満	10未満	10未満	10未満								
	臭気濃度最小値	10未満	10未満	10未満	10未満								

#### <参考>過去の全地点の測定値

	H23	H24	H25	H26	
	年度	年度	年度	年度	
N数	72	72	72	72	
協定値(※4)達成数	72	72	72	72	
臭気濃度最大値	20	10未満	13	13	
臭気濃度最小値	10未満	10未満	10未満	10未満	

	H2/	H28	H29	H30
	年度	年度	年度	年度
N数	72	72	72	72
協定値(※4)達成数	72	72	72	72
臭気濃度最大値	16	10未満	14	16
臭気濃度最小値	10未満	10未満	10未満	10未満
※4 亜阜の協定(	古什 動	抽倍医	2017上	です

## 3)ベンゼン

各地点 ベンゼン濃度平均値

A地点: R1.7における N=17の平均値

B地点: R1.7における N=17の平均値

C地点:R1.7における

N=17の平均値

